

## 優良賞

### 元気な日本の おじいちゃん・おばあちゃん

刘 玉 福  
LIU YU FU

こんにちは、私は劉玉福と申します。2008年1月に研修生として日本にやってきました。日本での生活も3年目に入りました。来日当初、不思議でしょうがなかった日本の色々な光景にも今は慣れて、当たり前のように見えてきました。ただ、その中で、未だに不思議に思っていることが唯一つあります。それは、つまり、日本のおじいちゃんとおばあちゃんの元気振りで

す。

日本に来る前に、日本は世界一の長寿大国だということは知っていました。確かに、街のあちこちで老人達と出会えます。特に、私が実習生活を送っている碧南では、若いお姉さんより、おばあちゃんとお会いする確率は何倍も高いです。私が住んでいる寮から実習場所の工場まで、畑沿いの道を通ります。毎日のように、畑で元気いっぱい働いている老人の姿を見かけます。最初の頃は、その働く姿を見るたびに、本当に大丈夫だろうか老人のことが心配になってたまりませんでした。なので、老人達の子供達を憎むようになりました。なぜ、年老いた自分の親を働かせるのかと。日本人は冷たいなど思ったことも何回もありました。この考え方が変わり始めたのは、日本語を話すようになり、老人達と話す機会が増え始めてからです。話を

わってきました。また、働けるということを誇りで思っている老人とも何回か出会ったことがあります。テレビでも結構「現役のなになにさん」と老人の元気ぶりを紹介する番組が多々あります。これらを通して、日本人の仕事に対する熱い思いを感じることができました。

私が見た日本は高度に発展した国です。このような日本は世界中から熱い注目を集めています。しかし、戦後廃墟化した日本を誰がこのような素晴らしい国に作り上げたかについてはあまり注目を集めていないような気がします。日本に対する理解を深めるに連れ、まさしく毎日出会っているおばあちゃん・おじいちゃん達が今の日本を作り上げたことに気がつくようになり、おばあちゃん・おじいちゃんに対する敬意の気持ちが自然に湧いてきました。

日本のおばあちゃん・おじいちゃん、いつも現役で元気でいられるように。

|       |            |
|-------|------------|
| 区 分   | 技能実習生      |
| 国 籍   | 中国         |
| 職 種   | 溶接         |
| 受入れ企業 | アイシン辰栄株式会社 |
| 受入れ団体 | 東西商工協同組合   |